

地区だより 令和7年9月1日発行

ほくしん

<地区人口と世帯数>

男 15,389人 女 16,197人
計 31,586人
世帯数：14,440世帯
(8月1日現在)

2025

9月号

北信支所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所北信支所
〒960-0102 福島市鎌田字中江1番地
☎554-1111 ㊟552-2477

北信方部自治振興協議会を開催

7月29日(火)令和7年度北信方部自治振興協議会が、北信支所を会場に開催されました。鎌田・瀬上・余目の各地区自治振興協議会委員及び地区団体から100名と、市長をはじめ関係する市職員が出席しました。

3件の協議テーマについて、市側からそれぞれの現状と対策、今後の方針等について回答がありました。市長とのフリートークでは地域の課題について活発な意見交換が行われました。

【協議テーマ】

- ① 鎌田地区全体における内水被害対策について
- ② 瀬上町中央付近で交わる県道353号(国見-福島線)と県道155号(飯坂-瀬上線)交差点の事故防止のための改善について
- ③ シルバーパスポートの制度改正に伴う課題について

【市長とのフリートーク】

- 農業後継者の課題と魅力ある観光地について
- 北信中学校のナイター設備について
- 西道路関係の交通ネットワークについて
- 若者の定住と結婚支援について
- 北信管内道路の拡幅等整備について
- 下釜団地の跡地利用について
- 内水被害防止の家庭用貯留タンク助成について など



敬老会を開催します

地区名	開催日時	開催場所
鎌田地区	昨年同様、配布・郵送により開催します。	
余目地区	9月20日(土) 午前10時	北信学習センター 多目的ホール
瀬上地区	9月27日(土) 午前10時	瀬上小学校体育館

北信地区の満77歳以上の皆さんの長寿をお祝いする敬老会が、左記の日程により各地区で開催されます。

詳しくは、瀬上地区・余目地区は満77歳以上の対象の方にご案内を郵送いたしますのでご確認ください。
なお、鎌田地区は米寿(88歳)の方への敬老祝金についての通知となります。

令和7年は国勢調査の年です

令和7年10月1日を基準日として国勢調査が実施されます。

国勢調査は日本に住むすべての人と世帯を対象とした最も重要な統計調査です。

北信地区では14,440世帯(令和7年8月1日現在)が対象となっており、調査員は9月から担当する地域内を巡回して各世帯に調査書類を配布します。世帯を訪問して調査趣旨の説明や居住実態の確認を行いますので、ご協力をお願いいたします。なお、調査への回答は、24時間いつでも回答可能なインターネットがおすすめです。

※調査員は顔写真入りの「調査員証」を携帯しています。

問い合わせ先：福島市国勢調査実施本部(政策調整課) ☎563-7286

防犯功労者等表彰

7月4日(金)福島北地区防犯協会連合会定期総会が開かれ、地域安全活動に貢献された方々が表彰されました。誠にありがとうございます。

- 東北防犯協会連絡協議会長・東北管区警察局長連名表彰
防犯功労者 渡邊 和博 様
- 福島北地区防犯協会連合会長・福島北警察署長連名感謝状表彰
防犯功労者 渡辺 信市 様
優良防犯連絡責任者 加藤 信子 様
少年補導功労者 小原 孝嗣 様



北信学習センターからのお知らせ

【編集】福島市北信学習センター
〒960-0102 福島市鎌田字中江1番地
☎554-1115 ㊟554-1322

第40回 北信文化まつり開催 10月11日、12日

展示作品及び
出場団体募集中

●作品展示：学習センター利用団体の作品など個人の作品（絵画など）の展示を希望される方は学習センターへお問い合わせください。

●模擬店

【駄菓子・くじ、わたあめなど】

午前10時30分～

【カレー、焼きそば、豚汁】

午前11時30分～

●音楽・芸能

・音楽祭：10月11日(土) 午前10時～

・芸能祭：10月12日(日) 午前10時～

音楽・唄・舞踊など発表の場を探している団体の方は学習センターへお問い合わせください。

●バザー

10月11日(土) 午前10時30分～

悠々クラブ 公開講座 「リボンリース作成」

○日 時 9月26日(金) 午前10時から

○場 所 北信学習センター 講義室

○講 師 マ・プリエール 主宰 齋藤 真紀 氏

○参加料 1,700円(材料費等)

○受 付 9月1日(月)

午前9時30分から



北信地区地域学校協働事業

7月29日(火)、午前7時から北信地区の各小・中学生による地域一斉クリーン活動を実施しました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



9月 図書室おはなし会

(場所：北信学習センター 和室)

☆おひざにだっこのおはなしかい☆

○日 時：9月3日(水) 午前10時30分～

○対 象：3歳までのお子さんと保護者の方

☆おはなしのとびら☆

○日 時：9月13日(土) 午後2時～

○テーマ：「うさぎ」

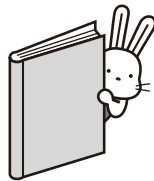
○対 象：4歳から小学生までのお子さん

【ふくしま読書の日】

9月25日(木)は、ふくよみの日

貸出が20冊まで可能となります。

ぜひご利用ください！



◆北信詠草◆

北信俳句会

北信俳句会選

秋めくや峠に残る古戦場

郁子

子ら帰りふたりの居間も
秋めきぬ

よし江

秋めくや龍のような雲流れ

菊

◆毎月第一日曜日の午後15時に活動中
(入会随時)

移動図書館 しのはろ



9月17日(水)	余目小学校	12:50～13:40
9月25日(木)	瀬上小学校	9:55～10:15
	矢野目小学校	12:50～13:15
	瀬上東町会館	14:10～14:40
10月3日(金)	鎌田小学校	14:00～15:10

★北信地区ふる里再発見 (第7回)

【余目地区】 宮代山王神社と泉性院

宮代山王神社は平安時代の永承年間(1046～1053年)に、源頼義が奥州平定の際、この地に鎮守府を設け近江国日枝山の神を祀り、その後、康平5年(1062年)に源義家が社殿を造営し、国家鎮護を祈願したのが始まりとされる。

霊山の山王神社、鳥渡の山王神社とともに信達の三山王と言われ、信達二郡の人々から「宮代の山王様」と親しまれ、厚い信仰を受けてきた。御祭神は大山咋神(オオヤマクイノカミ)、大己貴神(オオナムチノカミ)、少彦名神(スクナビコナノカミ)であり、それぞれが産業の神、招福の神、医薬の神であることから、御神徳が窺われる。

慶長5年(1600年)、伊達政宗の福島侵攻、いわゆる「松川合戦」では、宮代山王神社の禰宜上村新兵衛が政宗の陣に従って功を挙げ、翌年、別当の泉性院とともに仙台に移ったのであるが、後年、再び宮代に戻って現在に至っている。なお、泉性院には、「政宗駒つなぎの銀杏」が今も残っており、樹齢470年以上といわれる大きな銀杏の木である。

出典：信夫の史蹟めぐり 執筆：安海 好昭

北信歴史クラブ会長 須藤 武志